平成26年度

学校腎臓検診(検尿)集計結果報告書学校脊柱側弯症検診集計結果報告書学 校 心 臓 検 診 集 計 結 果 報 告 書

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校腎臓検診結果検討小委員会 学校脊柱検診結果検討小委員会 学校心臓検診結果検討小委員会

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校腎臓検診結果検討小委員会

委員長 坂尾 正(浜松市浜北医師会)

副委員長 大 岩 茂 則 (静岡県医師会)

委 員 瀬 尾 究 (富士市医師会) $(\sim H26.6.21)$

渡 邉 正 規(富士市医師会) $(H26.8.28 \sim)$

加 藤 公 孝 (沼津医師会) $(\sim H26.6.21)$

渕 上 佐智子 (沼津医師会) $(H26.8.28 \sim)$

増 田 裕 行 (静岡市静岡医師会)

谷 口 正 和 (焼津市医師会) $(\sim H26.6.21)$

野 口 泰 之 (浜松市医師会)

和 田 尚 弘 (静岡県立こども病院)

藤田直也(聖隷浜松病院)

※この報告書は静岡県医師会ホームページでもご覧いただけます。 http://www.shizuoka.med.or.jp/child/index.html

平成26年度 学校腎臓検診(検尿)集計によせて

平成26年度の学校腎臓検診(検尿)結果の集計がまとまりましたのでご報告いたします。

平成24年度に改訂した静岡県の「学校検尿指針」2年目となり、ほぼ県内全体で学校検尿システムが統一となりました。

学校検尿実施者数は296,129名(昨年度より3,241名減)と毎年3,000名台で減少しています。県全体の1次・2次検査陽性率は、1次検査陽性率2.14%、2次検査陽性者率0.41%と例年と変わらず安定した数値です。2次陽性者1,204名のうち、1,193名(99%)が3次精密検診を受診しました。昨年度3次精密検診への受診率がやや低下しましたが(それでも96%)、今年度はまた例年通りほぼ全員が精密検診受診となりました。学校腎臓検診における3次検診受診率の低迷が全国では問題となっていますが、静岡県ではそのような問題は皆無であり、教育委員会・学校教諭のご尽力であり、全国に誇れるものと思われます。精密検診1,193名(全体の0.40%)のうち、有所見者は916名(全体の0.31%)であり、例年と変わらない割合でした。

地域差では、1次検査陽性率が小学生0.64~2.68%、中学生2.06~9.37%と昨年度よりばらつきが大きくなっています。2次検査は対象者が少ない地域ではわずかな有所見者数の変動が陽性率に影響する可能性がありますが、2次検査の陽性率も今年度はばらつきが増加しています(小学生0.03~1.05%、中学生0.23~2.25%)。また地域別の陽性率の年次変動を解析して、変動の大きかった地域での問題点を検討したいと思います。

有所見者の内訳は、昨年度より9種類から5種類(無症候性血尿、無症候性蛋白尿、腎炎・腎炎疑い、糖尿病、その他)になりました。また統一された3次精密検診用紙には、新しい暫定診断(5種類の内訳)と確定診断を区別して記載していただいておりますが、暫定診断の複数の選択例や暫定診断と確定診断の両方への記載例が見られました。そのような例は小委員会で検討し、また確定診断例も病名から5種類に当てはめて集計しております。

3次精密検診で必須となりました尿蛋白定量、尿クレアチニン測定は腎臓専門でない医師の間でもかなり普及してきており、(全数調査ではありませんが)尿蛋白定量は $6\sim7$ 割、尿クレアチニンは $7\sim8$ 割の先生方が検査されております。試験紙法による蛋白尿の判定は、あくまでスクリーニングレベルであり、3次精密検診とそれ以降のフォローでは尿蛋白・尿クレアチニン比での尿蛋白陽性の評価をお願いいたします。慢性腎臓病(CKD)の蛋白尿の評価も尿蛋白/尿クレアチニン比であり、尿試験紙は参考程度と記載されています。今後、静岡県での学校腎臓検診3次精密検診の蛋白尿評価を尿蛋白/尿クレアチニン比のみへ変更することを検討していきたいと考えております。

3次精密検診結果の判定委員会も各地域で行われ始めました。また今年度は試験的に判定委員会のない地域での3次精密検診結果検討を県学校腎臓検診結果検討小委員会で検討しました。今後主治医へのフィードバックを検討していく予定です。

県「学校検尿指針」改訂でのもう一つの試みである緊急受診システムについて、平成26年度は初めて各郡市医師会別で緊急受診者数を集計いたしました。それによると県全体では102名(0.03%)が緊急受診者数となりました。しかし、一部地区で緊急受診の基準が異なること、また初めて強陽性を指摘された学童が対象にもかかわらず前年度以前から管理されている学童も含まれている可能性があり、厳密にはもう少し対象者は少ないのではないかと推測されます。しかし、静岡県内多くの郡市医師会や多数の委託検査センターがある中で、県全体として広域の緊急受診者数と診断の集計がなされたことは全国的には珍しいことです。臨床的にも症状発現前の新規糖尿病、ネフローゼ症候群、腎炎などが発見され、早期診断治療に結びついております。一方で、初めて尿蛋白強陽性を指摘され数日以内にかかりつけ医を受診したところ、全く尿蛋白陰性であり、その後も異常なしといった例もあり、今後も緊急受診者のフォローを把握していきたいと思います。

統一した基準・フォロー体制・緊急受診システムが全県で運用され、やはり問題点も指摘されています。小委員会の中でまた見直しを行い問題点は修正しながら、静岡県内すべてが標準化され、静岡県内の地域差をなくす

こと、将来腎不全に進行する可能性のあるこどもたちが適切な管理・指導をされること、一方で過剰管理がなくなること、緊急受診者を適切に対処することなどを学校腎臓検診に期待したいと思います。

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校腎臓検診結果検討小委員会 委員 和田 尚弘

平成26年度学校腎臓検診(検尿)集計結果 小・中学校総計

学校区分		1 次	検 査	2 次	検査					;	有所見者内訓	5	
(在籍者数		検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数	緊急受診者数	精密検診者数	有所見者数	無症候性血尿	無症候性蛋 白 尿	腎 炎 腎炎疑い	糖尿病	その他
	男	101,266	640	613	176	15	212	180	77	13	32	8	50
	率		0.63%	0.61%	0.17%	0.01%	33.13%	0.18%	0.08%	0.01%	0.03%	0.01%	0.05%
小学校計	女	96,089	1,513	1,452	355	15	370	308	168	30	49	21	40
(197,636名)	率		1.57%	1.51%	0.37%	0.02%	24.45%	0.32%	0.17%	0.03%	0.05%	0.02%	0.04%
	計	197,355	2,153	2,065	531	30	582	488	245	43	81	29	90
	率		1.09%	1.05%	0.27%	0.02%	27.03%	0.25%	0.12%	0.02%	0.04%	0.01%	0.05%
	男	51,077	1,359	1,320	292	34	270	202	56	65	40	13	28
	率		2.66%	2.58%	0.57%	0.07%	19.87%	0.40%	0.11%	0.13%	0.08%	0.03%	0.05%
中学校計	女	47,697	2,811	2,744	381	38	341	226	68	65	45	26	22
(99,633名)	率		5.89%	5.75%	0.80%	0.08%	12.13%	0.47%	0.14%	0.14%	0.09%	0.05%	0.05%
	計	98,774	4,170	4,064	673	72	611	428	124	130	85	39	50
	率		4.22%	4.11%	0.68%	0.07%	14.65%	0.43%	0.13%	0.13%	0.09%	0.04%	0.05%
	男	152,343	1,999	1,933	468	49	482	382	133	78	72	21	78
	率		1.31%	1.27%	0.31%	0.03%	24.11%	0.25%	0.09%	0.05%	0.05%	0.01%	0.05%
小·中学校計	女	143,786	4,324	4,196	736	53	711	534	236	95	94	47	62
(297,269名)	率		3.01%	2.92%	0.51%	0.04%	16.44%	0.37%	0.16%	0.07%	0.07%	0.03%	0.04%
	計	296,129	6,323	6,129	1,204	102	1,193	916	369	173	166	68	140
	率		2.14%	2.07%	0.41%	0.03%	0.40%	0.31%	0.12%	0.06%	0.06%	0.02%	0.05%

注)率の数値は、第1次検査者数に対する比率。

小 学 校 (1)

郡市医師会	名	1 次	検 査	2 次	検 査					7	有所見者内訓	5	
(在籍者数		検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数	緊急受診者数	精密検診者数	有所見者数	無症候性血尿	無症候性蛋 白 尿	腎 炎 腎炎疑い	糖尿病	その他
賀 茂	男	1,410	5	5	1	0	1	0	0	0	0	0	(
貝 人	女	1,359	16	15	1	1	2	2	0	0	1	1	(
(2,773名)	計	2,769	21	20	2	1	3	2	0	0	1	1	(
(2,77511)	率		0.76%	0.72%	0.07%	0.04%	0.11%	0.07%	0.00%	0.00%	0.04%	0.04%	0.00%
田 方	男	2,969	9	8	3	0	5	4	1	0	2	0	1
Ш	女	2,828	28	27	6	0	4	3	2	1	0	0	(
(5,806名)	計	5,797	37	35	9	0	9	7	3	1	2	0]
(3,00011)	率		0.64%	0.60%	0.16%	0.00%	0.16%	0.12%	0.05%	0.02%	0.03%	0.00%	0.02%
伊東市	男	1,549	5	4	1	1	4	4	1	0	1	0	2
ア 木 巾	女	1,516	19	19	0	0	1	1	0	0	0	0]
(3,067名)	計	3,065	24	23	1	1	5	5	1	0	1	0	3
(0,001/11/	率		0.78%	0.75%	0.03%	0.03%	0.16%	0.16%	0.03%	0.00%	0.03%	0.00%	0.10%
熱 海 市	男	573	7	7	1	1	2	2	0	0	1	0]
杰 神 山	女	565	8	8	1	0	1	1	0	0	0	0]
(1,138名)	計	1,138	15	15	2	1	3	3	0	0	1	0	2
(1,150石)	率		1.32%	1.32%	0.18%	0.09%	0.26%	0.26%	0.00%	0.00%	0.09%	0.00%	0.18%
御殿場市	男	3,330	16	14	5	0	5	5	1	0	0	1	3
即既场加	女	3,109	67	53	7	0	6	3	3	0	0	0	(
(6,443名)	計	6,439	83	67	12	0	11	8	4	0	0	1	3
(0,443石)	率		1.29%	1.04%	0.19%	0.00%	0.17%	0.12%	0.06%	0.00%	0.00%	0.02%	0.05%
三島市	男	3,072	11	11	3	0	2	2	2	0	0	0	(
二局川	女	2,905	39	39	10	0	10	9	5	2	0	0	2
(5,980名)	計	5,977	50	50	13	0	12	11	7	2	0	0	2
(3,960石)	率		0.84%	0.84%	0.22%	0.00%	0.20%	0.18%	0.12%	0.03%	0.00%	0.00%	0.03%
沼 津	男	8,586	53	52	24	0	24	19	12	2	2	0	3
仁 件	女	8,394	109	103	38	3	38	30	20	1	3	2	4
(17,033名)	計	16,980	162	155	62	3	62	49	32	3	5	2	7
(17,033石)	率		0.95%	0.91%	0.37%	0.02%	0.37%	0.29%	0.19%	0.02%	0.03%	0.01%	0.04%
富士市	男	7,211	116	115	48	0	48	35	21	2	4	2	6
田 工 川	女	7,054	267	268	102	0	87	65	46	4	6	5	4
(14,301名)	計	14,265	383	383	150	0	135	100	67	6	10	7	10
(14,301石)	率		2.68%	2.68%	1.05%	0.00%	0.95%	0.70%	0.47%	0.04%	0.07%	0.05%	0.07%
富士宮市	男	3,904	25	23	6	2	9	10	3	0	2	0	5
田工口巾	女	3,625	43	41	6	1	6	6	1	1	1	1	2
(7,527名)	計	7,529	68	64	12	3	15	16	4	1	3	1	7
(1,02141)	率		0.90%	0.85%	0.16%	0.04%	0.20%	0.21%	0.05%	0.01%	0.04%	0.01%	0.09%
庵 原	男	442	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	(
/电 /水	女	465	9	9	3	0	3	3	2	0	1	0	(
(907名)	計	907	11	11	3	0	3	3	2	0	1	0	(
(90741)	率		1.21%	1.21%	0.33%	0.00%	0.33%	0.33%	0.22%	0.00%	0.11%	0.00%	0.00%
静岡市清水	男	5,413	39	39	9	2	11	10	6	0	1	0	3
冊岡川佰爪	女	5,168	94	94	20	0	21	15	5	4	3	0	3
(10,594名)	計	10,581	133	133	29	2	32	25	11	4	4	0	(
(10,094省)	率		1.26%	1.26%	0.27%	0.02%	0.30%	0.24%	0.10%	0.04%	0.04%	0.00%	0.06%
越 図 古	男	11,569	88	87	19	0	25	25	6	3	5	1	10
静岡市静岡	女	11,053	211	205	41	2	45	40	16	5	12	2	5
(99 641 57)	計	22,622	299	292	60	2	70	65	22	8	17	3	15
(22,641名)	率		1.32%	1.29%	0.27%	0.01%	0.31%	0.29%	0.10%	0.04%	0.08%	0.01%	0.07%

小 学 校 (2)

郡市医師会名	z.	1 次	検 査	2 次	検 査					;	有所見者内訓	5			
(在籍者数)		検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数		精密検診者数	有所見者数	無症候性血尿	無症候性蛋 白 尿	腎 炎 賢 炎 疑 い	糖尿病	7	0)	他
焼 津 市	男	3,480	65	64	11	0	13	9	2	3	2	1			1
"" I	女	3,049	79	76	16	0	15	13	4	6	1	1	$oxed{oxed}$		1
(6.554名) ⊢	計	6,529	144	140	27	0	28	22	6	9	3	2	L		2
(0,001 Д)	率		2.21%	2.14%	0.41%	0.00%	0.43%	0.34%	0.09%	0.14%	0.05%	0.03%	\perp	0.03	3%
志太	男	4,697	23	19	7	0	11	10	3	0	3	1			3
	女	4,393	38	36	17	0	18	15	9	1	2	0	L		3
(9,108名)	計	9,090	61	55	24	0	29	25	12	1	5	1			6
(3,10041)	率		0.67%	0.61%	0.26%	0.00%	0.32%	0.28%	0.13%	0.01%	0.06%	0.01%		0.07	′%
島田市	男	2,139	9	8	2	0	3	2	2	0	0	0			0
	女	2,068	29	25	3	1	7	7	5	0	0	1			1
(4,209名)	計	4,207	38	33	5	1	10	9	7	0	0	1			1
(4,203/11)	率		0.90%	0.78%	0.12%	0.02%	0.24%	0.21%	0.17%	0.00%	0.00%	0.02%		0.02	2%
榛 原	男	3,150	35	35	5	0	7	5	2	0	0	0			3
宋	女	2,987	72	72	13	1	17	15	7	3	2	1			2
(6.141名)	計	6,137	107	107	18	1	24	20	9	3	2	1			5
(0,141石)	率		1.74%	1.74%	0.29%	0.02%	0.39%	0.33%	0.15%	0.05%	0.03%	0.02%		0.08	3%
J. 55	男	5,307	22	21	8	0	8	7	4	0	3	0			0
小 笠	女	5,009	50	47	13	0	14	10	6	1	2	0			1
(10,000 &)	計	10,316	72	68	21	0	22	17	10	1	5	0			1
(10,333名)	率		0.70%	0.66%	0.20%	0.00%	0.21%	0.16%	0.10%	0.01%	0.05%	0.00%		0.01	.%
én tot	男	4,146	16	15	3	1	4	2	0	0	1	0			1
磐周上	女	3,816	42	39	5	2	8	7	4	0	0	1			2
(5.055 41)	計	7,962	58	54	8	3	12	9	4	0	1	1			3
(7,975名)	率		0.73%	0.68%	0.10%	0.04%	0.15%	0.11%	0.05%	0.00%	0.01%	0.01%		0.04	1%
60 H	男	4,486	15	14	3	0	4	4	2	0	2	0			0
磐田市	女	4,283	44	42	7	1	8	8	3	0	2	0			3
(0.500.51)	計	8,769	59	56	10	1	12	12	5	0	4	0			3
(8,780名)	率		0.67%	0.64%	0.11%	0.01%	0.14%	0.14%	0.06%	0.00%	0.05%	0.00%	П	0.03	3%
\rightarrow 1 at 1 a	男	16,987	51	43	11	5	17	17	7	2	1	0			7
浜松市	女	16,002	175	161	32	2	40	36	18	1	7	5			5
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	計	32,989	226	204	43	7	57	53	25	3	8	5			12
(33,025名)	率		0.69%	0.62%	0.13%	0.02%	0.17%	0.16%	0.08%	0.01%	0.02%	0.02%		0.04	1%
	男	2,526	10	10	2	1	3	2	0	1	1	0			0
ル 名ト	女	2,374	29	29	6	0	6	6	4	0	2	0			0
(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	計	4,900	39	39	8	1	9	8	4	1	3	0	\Box		0
(4,896名)	率		0.80%	0.80%	0.16%	0.02%	0.18%	0.16%	0.08%	0.02%	0.06%	0.00%	\Box	0.00)%
	男	3,007	14	13	3	2	5	5	1	0	1	2	\vdash		1
楽松市楽北 ►	女	2,898	29	28	6	1	8	8	6	0	1	1			0
	計	5,905	43	41	9	3	13	13	7	0	2	3	\vdash		1
(5908名) ト	率		0.73%	0.69%	0.15%	0.05%	0.22%	0.22%	0.12%	0.00%	0.03%	0.05%		0.02	2%
	男	1,313	4	4	1	0	1	1	1	0	0	0			0
引 佐 郡 🗕	女	1,169	16	16	2	0	5	5	2	0	3	0			0
	計	2,482	20	20	3	0	6	6	3	-	3	0	\vdash		0
(2497名) ⊢	率	,	0.81%	0.81%	0.12%	0.00%	0.24%	0.24%	0.12%	0.00%	0.12%	0.00%		0.00	_
	男	101,266	640	613	176	15	212	180	77	13	32	8	\vdash		50
合 計上	女	96,089	1,513	1,452	355	15	370	308	168	30	49	21	\vdash		40
H	計	197,355	2,153	2,065	531	30	582	488	245	43	81	29	\vdash		90
(107636亿)	率	101,000	1.09%	1.05%	0.27%	0.02%	0.29%	0.25%	0.12%	0.02%	0.04%	0.01%	\vdash	0.03	_

注)率の数値は、第1次検査者数に対する比率。

中 学 校 (1)

郡市医師会	名	1 次	検 査	2 次	検 査					7	有所見者内訓	5		
(在籍者数		検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数	緊急受診者数	精密検診者数	有所見者数	無症候性血尿	無症候性蛋 白 尿	腎 炎 腎炎疑い	糖尿病	その	他
賀 茂	男	858	8	6	1	1	1	0	0	0	0	0		0
貝 人	女	815	40	38	3	0	2	2	1	1	0	0		0
(1.686名)	計	1,673	48	44	4	1	3	2	1	1	0	0		0
(1,00041)	率		2.87%	2.63%	0.24%	0.06%	0.18%	0.12%	0.06%	0.06%	0.00%	0.00%	0.	.00%
田 方	男	1,648	33	32	8	2	7	7	4	2	0	0		1
ш //	女	1,492	88	87	10	1	9	5	2	0	1	2		0
(3,192名)	計	3,140	121	119	18	3	16	12	6	2	1	2		1
(0,102-11)	率		3.85%	3.79%	0.57%	0.10%	0.51%	0.38%	0.19%	0.06%	0.03%	0.06%	0.	.03%
伊東市	男	862	14	13	3	0	1	0	0	0	0	0		0
D. XC 113	女	847	53	50	5	1	5	2	0	0	0	2		0
(1.724名)	計	1,709	67	63	8	1	6	2	0	0	0	2		0
(1,14171)	率		3.92%	3.69%	0.47%	0.06%	0.35%	0.12%	0.00%	0.00%	0.00%	0.12%	0.	.00%
熱 海 市	男	329	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0		0
775 119- 113	女	303	11	11	2	0	2	0	0	0	0	0		0
(638名)	計	632	13	13	2	0	2	0	0	0	0	0		0
(03041)	率		2.06%	2.06%	0.32%	0.00%	0.32%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.	.00%
御殿場市	男	1,631	31	31	5	0	6	2	0	0	0	1		1
11 1/2 mg 1/1	女	1,535	83	81	7	0	10	6	3	0	0	1		2
(3,168名)	計	3,166	114	112	12	0	16	8	3	0	0	2		3
(5,100/11)	率		3.60%	3.54%	0.38%	0.00%	0.51%	0.25%	0.09%	0.00%	0.00%	0.06%	0.	.09%
三島市	男	1,563	16	16	3	0	3	2	0	1	1	0		0
— ₩ III	女	1,451	67	66	6	0	5	4	3	0	1	0		0
(3,032名)	計	3,014	83	82	9	0	8	6	3	1	2	0		0
(3,03241)	率		2.75%	2.72%	0.30%	0.00%	0.27%	0.20%	0.10%	0.03%	0.07%	0.00%	0.	.00%
沼 津	男	4,564	144	152	27	5	30	31	14	3	7	3		4
111 17	女	4,346	219	231	49	8	58	36	8	17	6	0		5
(9.036名)	計	8,910	363	383	76	13	88	67	22	20	13	3		9
(3,03041)	率		4.07%	4.30%	0.85%	0.15%	0.99%	0.75%	0.25%	0.22%	0.15%	0.03%	0.	.10%
富士市	男	3,746	253	247	62	6	50	31	17	10	3	1		0
田 工 巾	女	3,623	216	209	44	1	33	21	10	5	4	2		0
(7,451名)	計	7,369	469	456	106	7	83	52	27	15	7	3		0
(7,101-11)	率		6.36%	6.19%	1.44%	0.09%	1.13%	0.71%	0.37%	0.20%	0.09%	0.04%	0.	.00%
富士宮市	男	2,018	22	21	3	1	4	4	1	0	2	0		1
田 工 口 119	女	1,753	100	98	8	0	9	8	3	1	1	2		1
(3,792名)	計	3,771	122	119	11	1	13	12	4	1	3	2		2
(0,10241)	率		3.24%	3.16%	0.29%	0.03%	0.34%	0.32%	0.11%	0.03%	0.08%	0.05%	0.	.05%
庵 原	男	277	16	16	2	0	2	2	1	1	0	0		0
/E //	女	224	21	21	2	0	2	2	1	1	0	0		0
(504名)	計	501	37	37	4	0	4	4	2	2	0	0		0
(00141)	率		7.39%	7.39%	0.80%	0.00%	0.80%	0.80%	0.40%	0.40%	0.00%	0.00%	0.	.00%
静岡市清水	男	2,829	136	132	22	1	23	14	0	5	3	3		3
小印印即電電	女	2,704	235	232	33	1	29	15	5	5	3	2		0
(5,588名)	計	5,533	371	364	55	2	52	29	5	10	6	5		3
(0,000石)	率		6.71%	6.58%	0.99%	0.04%	0.94%	0.52%	0.09%	0.18%	0.11%	0.09%	0.	.05%
静岡市静岡	男	5,648	240	233	42	2	42	32	5	16	4	0		7
即则明明即	女	5,182	397	379	67	4	52	34	5	12	11	2		4
(10.0044)	計	10,830	637	612	109	6	94	66	10	28	15	2		11
(10,904名)	率		5.88%	5.65%	1.01%	0.06%	0.87%	0.61%	0.09%	0.26%	0.14%	0.02%	0	.10%

中 学 校 (2)

郡市医師会	名	1 次	検 査	2 次	検査					;	有所見者内訓	5			
(在籍者数		検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数		精密検診者数	有所見者数	無症候性血尿	無症候性蛋 白 尿	腎 炎 腎炎疑い	糖尿病	7	Ø	他
焼津市	男	1,645	172	162	43	2	34	21	2	16	3	0			0
., ,	女	1,557	128	118	29	0	19	14	3	6	3	1	L		1
(3,238名)	計	3,202	300	280	72	3	53	35	5	22	6	1	L		1
	率		9.37%	8.74%	2.25%	0.09%	1.66%	1.09%	0.16%	0.69%	0.19%	0.03%	L	0.03	
志太	男	2,311	35	33	8	1	7	6	0	2	2	1	<u> </u>		1
	女	2,157	85	85	26	0	14	10	3	4	1	0	₩		2
(4,499名)	計	4,468	120	118	34	1	21	16	3	6	3	1	ـــــ		3
	率		2.69%	2.64%	0.76%	0.02%	0.47%	0.36%	0.07%	0.13%	0.07%	0.02%	<u> </u>	0.07	
島田市	男	992	26	26	6	1	4	3	1	2	0	0	<u> </u>		0
	女	945	39	39	4	0	5	5	0	2	3	0	<u> </u>		0
(1,950名)	計	1,937	65	65	10	1	9	8	1	4	3	0	<u> </u>		0
	率		3.36%	3.36%	0.52%	0.05%	0.46%	0.41%	0.05%	0.21%	0.15%	0.00%	<u> </u>	0.00	
榛原	男	1,649	47	45	8	1	6	5	0	3	1	0	L		1
	女	1,537	88	85	17	3	16	10	5	3	1	0	<u> </u>		1
(3,200名)	計	3,186	135	130	25	4	22	15	5	6	2	0	<u> </u>		2
(1, 11, 11,	率		4.24%	4.08%	0.78%	0.13%	0.69%	0.47%	0.16%	0.19%	0.06%	0.00%	<u> </u>	0.06	
小 笠	男	2,604	30	29	14	0	14	10	0	1	6	0	L		3
	女	2,503	88	82	5	1	5	3	0	2	0	1	<u> </u>		0
(5,134名)	計	5,107	118	111	19	1	19	13	0	3	6	1	<u> </u>		3
(0,101 [])	率		2.31%	2.17%	0.37%	0.02%	0.37%	0.25%	0.00%	0.06%	0.12%	0.02%		0.06	j%
磐周	男	1,964	22	20	6	1	4	3	1	1	0	0	L		1
/H	女	1,894	72	69	5	0	4	2	1	0	0	0	L		1
(3,895名)	計	3,858	94	89	11	0	8	5	2	1	0	0	L		2
(0,030-11)	率		2.44%	2.31%	0.29%	0.03%	0.21%	0.13%	0.05%	0.03%	0.00%	0.00%		0.05	5%
磐田市	男	2,167	23	20	6	2	7	6	2	0	2	1			1
а ш 117	女	2,045	137	133	9	2	11	10	5	0	1	3			1
(4,281名)	計	4,212	160	153	15	4	18	16	7	0	3	4			2
(1,201-11)	率		3.80%	3.63%	0.36%	0.09%	0.43%	0.38%	0.17%	0.00%	0.07%	0.09%	L	0.05	<u>j</u> %
浜 松 市	男	8,485	70	67	18	5	18	17	6	1	5	2	L		3
	女	7,650	471	462	35	13	34	24	6	6	5	5			2
(16,273名)	計	16,135	541	529	53	18	52	41	12	7	10	7			5
(10,210-11)	率		3.35%	3.28%	0.33%	0.11%	0.32%	0.25%	0.07%	0.04%	0.06%	0.04%	L	0.03	3%
浜 名	男	1,292	7	6	1	1	2	1	0	0	0	0	L		1
	女	1,221	73	70	6	1	7	4	0	0	1	1	L		2
(2,520名)	計	2,513	80	76	7	2	9	5	0	0	1	1	L		3
(2,020 11)	率		3.18%	3.02%	0.28%	0.08%	0.36%	0.20%	0.00%	0.00%	0.04%	0.04%	L	0.12	2%
浜松市浜北	男	1,319	10	9	3	2	4	4	2	1	0	1	\perp		0
2.12.17.27.10	女	1,267	58	56	7	1	8	7	3	0	2	2	+		0
(2,603名)	計	2,586	68	65	10	3	12	11	5	1	2	3	<u> </u>		0
(3,000-11)	率		2.63%	2.51%	0.39%	0.12%	0.46%	0.43%	0.19%	0.04%	0.08%	0.12%	\perp	0.00)%
引佐郡	男	676	2	2	1	0	1	1	0	0	1	0	L		0
21 KT 419	女	646	42	42	2	0	2	2	1	0	1	0	\perp		0
(1,325名)	計	1,322	44	44	3	0	3	3	1	0	2	0	\perp		0
(1,04041)	率		3.33%	3.33%	0.23%	0.00%	0.23%	0.23%	0.08%	0.00%	0.15%	0.00%		0.00)%
合 計	男	51,077	1,359	1,320	292	34	270	202	56	65	40	13			28
	女	47,697	2,811	2,744	381	38	341	226	68	65	45	26			22
(99,633名)	計	98,774	4,170	4,064	673	72	611	428	124	130	85	39			50
(99,033治)	率		4.22%	4.11%	0.68%	0.07%	0.62%	0.43%	0.13%	0.13%	0.09%	0.04%		0.05	5%

注)率の数値は、第1次検査者数に対する比率。

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校脊柱検診結果検討小委員会

委員長司馬 立(静岡市静岡医師会)

副委員長 大 岩 茂 則 (静岡県医師会) $(\sim H26.6.21)$

加 陽 直 実 (静岡県医師会) (H26.7.10 ~)

委 員 守 重 幸 雄(沼津医師会)

杉 山 達 郎 (田方医師会)

松永和彦(島田市医師会)

林 卓 司(浜松市医師会)

木佐森 茂 樹(磐田市医師会)

村 田 英 之 / 静岡県整形外科医会

〈菊川市立総合病院/

滝 川 一 晴 (静岡県立こども病院)

※この報告書は静岡県医師会ホームページでもご覧いただけます。 http://www.shizuoka.med.or.jp/child/index.html

平成26年度 学校脊柱側弯症検診集計によせて

平成26年度の脊柱側弯症検診結果の集計がまとまりましたのでご報告いたします。まずは、この検診及び集計 作業にご尽力下さいました学校医、教育委員会や小中学校の先生方、並びに関係各位に深く感謝を申し上げます。 1次検診陽性者数は、小学校では検査者数196,992名中、男子1,142名(1,13%)、女子1,342名(1,40%)、計2,484 名(1.26%)。中学校では、検査者数98.306名中、男子961名(1.89%)、女子1.681名(3.54%)、計2.642名(2.69%) でした。この内、2次検診受診者数は、小学校では対象者数2,451名中2,101名(85.7%)、中学校では対象者数2,492 名中1.933名(77.6%)でした。更に、経過観察ないし治療の対象となるコブ角20度以上者数は、小学校では男子 5名、女子35名、計40名。中学校では、男子12名、女子133名、計145名でした。今後とも、脊柱側弯症の早期発見・ 早期治療の為に、この2次検診受診率100%を目指し、各関係者及びご家庭のご協力を切にお願い申し上げます。 1次検診陽性率、2次検診異常者数、コブ角20度以上者数などの全てにおいて、この数年間徐々に増加を続け ております。これは、発生率の増加ではなく、検診による発見率の向上の結果に他ならないと考えられます。そ れは、これまで続けてきました学校医及び養護教諭などの学校関係者への検診充実の依頼と共に、保護者にお願 いしての「脊柱検診調査票」の活用の広がりが確実に効果を表してきている証と思われます。一方では、残念な がら1次検診陽性率に相変わらず大きな地域間格差も見られ、また長年にわたって1次検診陽性者数0名が続い ている学校も、未だに散見されております。この長年の懸案を解決するために、この「脊柱検診調査票」が全県 レベルで実行されますよう、今後市町教育委員会、地区学校保健会、郡市医師会などの更なるご協力をお願いし たいと思います。

以前より、度々指摘させて頂きましたが、脊柱側弯症検診は学校保健安全法施行規則第3条に明記されている検診手技であり、その不作為による看過は許されるものではないと考えます。近年とみに問題とされております、児童生徒や保護者からの要求による上着着用のままの検診など、問題は多々有るでしょうが、それらは不作為の理由にはなりません。看過による訴訟などがこの地で起こらないようにする為だけではなく、特発性脊柱側弯症においては、思春期までの早期発見、早期治療が何よりも重要な疾患であると言われております。今後とも、検診実施主体である市町教育委員会の責任のもと、学校医及び学校の先生方の密なる協力・連携をお願いし、我々学校脊柱検診結果検討小委員会も本検診の更なる充実に向けて努力していく所存です。

また、昨年上記施行規則の一部が改正され、座高測定や寄生虫卵の検査が削除されるとともに、「四肢の状態」を必須項目として加えると明記され、平成28年度より学校検診に「運動器検診」が加わります。今後は脊柱検診とともに四肢の形態や運動器の機能の診察が必要となります。現時点では、未だ公表されておりませんが、今年度中には日本学校保健会より「運動器検診施行マニュアル」が公表されると聞いております。更に検診が複雑になり、実施の手間と時間が掛かるようになるものと思われますが、宜しくご対処の程をお願い申し上げます。

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校脊柱検診結果検討小委員会 委員 杉山 達郎

最近5年間の集計結果の推移

学林豆八	左库	検	<u></u> 查者数(名	돜)			2次異常	者数(名)	ı		20度以	以上者数	枚(名)
学校区分	年度	男	女	計	男	率	女	率	計	率	男	女	計
小学校	平成22年度			207,968					111	0.05%	3	21	24
	平成23年度			205,749					134	0.07%	4	23	27
	平成24年度	103,994	98,009	202,003	54	0.05%	112	0.11%	166	0.08%	3	33	36
	平成25年度	102,276	97,005	199,281	87	0.09%	181	0.19%	268	0.13%	5	36	41
	平成26年度	101,078	95,914	196,992	94	0.09%	213	0.22%	307	0.16%	5	35	40
中学校	平成22年度			99,273					410	0.41%	12	112	124
	平成23年度			100,039					434	0.43%	12	111	123
	平成24年度	51,309	48,062	99,371	50	0.10%	470	0.98%	520	0.52%	10	149	159
	平成25年度	51,328	47,596	98,924	92	0.18%	487	1.02%	579	0.59%	18	146	164
	平成26年度	50,855	47,451	98,306	87	0.17%	497	1.05%	584	0.59%	12	133	145

小 学 校 (1)

		1	次検	診	23	火検診(#	青密検診)		2	2次検診(#	青密検診) 昇	異常者の内詞	尺	検診未受診者
郡市医師	会名	検査者数	異常者数	%	対象者数	受診者数	異常者数	%	側弯	の度		側弯の種別		のうち、以前 より治療中の
		(1)	(2)	(3)	7 7 7 11 797	200 1200	(4)	(5)	10度から19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	児童数
	男	1,409	5	0.35	5	5	0	0.00	0	0	0	0	0	0
賀 茂	女	1,357	8	0.59	8	7	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	計	2,766	13	0.47	13	12	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	男	2,959	36	1.22	35	26	4	0.14	4	0	3	0	1	1
田 方	女	2,816	46	1.63	44	33	4	0.14	4	0	2	0	2	0
	計	5,775	82	1.42	79	59	8	0.14	8	0	5	0	3	1
	男	1,541	1	0.06	1	1	0	0.00	0	0	0	0	0	0
伊東市	女	1,496	5	0.33	5	3	0	0.00	0	0	0	0	0	1
	計	3,037	6	0.20	6	4	0	0.00	0	0	0	0	0	1
	男	572	6	1.05	6	6	0	0.00	0	0	0	0	0	0
熱海市	女	566	4	0.71	4	4	1	0.18	0	1	1	0	0	0
	計	1,138	10	0.88	10	10	1	0.09	0	1	1	0	0	0
	男	3,328	51	1.53	51	51	0	0.00	0	0	0	0	0	0
御殿場市	女	3,109	40	1.29	40	39	6	0.19	6	0	0	0	6	0
	計	6,437	91	1.41	91	90	6	0.09	6	0	0	0	6	0
	男	3,058	52	1.70	52	32	2	0.07	2	0	2	0	0	2
三島市	女	2,881	41	1.42	41	23	6	0.21	5	1	5	0	1	5
	計	5,939	93	1.57	93	55	8	0.13	7	1	7	0	1	7
	男	8,509	101	1.19	100	89	2	0.02	2	0	1	0	1	1
沼 津	女	8,335	162	1.94	158	140	25	0.30	23	2	17	0	8	4
	計	16,844	263	1.56	258	229	27	0.16	25	2	18	0	9	5
	男	7,211	241	3.34	239	193	18	0.25	17	1	16	0	2	3
富士市	女	7,045	254	3.61	255	192	31	0.44	27	4	31	0	0	1
	計	14,256	495	3.47	494	385	49	0.34	44	5	47	0	2	4
	男	3,899	14	0.36	14	12	1	0.03	0	1	0	1	0	0
富士宮市	女	3,624	28	0.77	27	25	3	0.08	1	2	3	0	0	2
	計	7,523	42	0.56	41	37	4	0.05	1	3	3	1	0	2
	男	442	1	0.23	1	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0
庵 原	女	465	2	0.43	2	2	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	計	907	3	0.33	3	2	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	男	5,394	17	0.32	17	11	0	0.00	0	0	0	0	0	0
静岡市清水	女	5,160	50	0.97	50	43	10	0.19	7	3	6	3	1	1
	計	10,554	67	0.63	67	54	10	0.09	7	3	6	3	1	1
	男	11,553	45	0.39	44	32	4	0.03	4	0	4	0	0	3
静岡市静岡	女	11,046	58	0.53	57	52	14	0.13	12	2	13	0	1	2
	計	22,599	103	0.46	101	84	18	0.08	16	2	17	0	1	5

小 学 校 (2)

		1	次検	診	23	次検診(料	青密検診)		2	2次検診(#	青密検診)昇	異常者の内詞	沢	10 = 0 + 10
郡市医師	会名	検査者数	異常者数	%	対象者数	受診者数	異常者数	%	側弯	の度		側弯の種別		検診未受診者 のうち、以前 より治療中の
		(1)	(2)	(3)	7,13,113,	200 6 30	(4)	(5)	10度から19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	児童数
	男	3,475	72	2.07	72	63	7	0.20	6	1	5	2	0	2
焼 津 市	女	3,043	78	2.56	78	70	9	0.30	8	1	7	2	0	0
	計	6,518	150	2.30	150	133	16	0.25	14	2	12	4	0	2
	男	4,696	19	0.40	19	17	2	0.04	1	1	1	1	0	0
志太	女	4,387	17	0.39	17	17	2	0.05	2	0	2	0	0	0
	計	9,083	36	0.40	36	34	4	0.04	3	1	3	1	0	0
	男	2,134	20	0.94	20	18	5	0.23	5	0	5	0	0	0
島田市	女	2,068	30	1.45	30	29	9	0.44	8	1	8	1	0	0
	計	4,202	50	1.19	50	47	14	0.33	13	1	13	1	0	0
	男	3,141	61	1.94	61	55	5	0.16	5	0	5	0	0	1
榛原	女	2,987	77	2.58	77	75	14	0.47	13	1	14	0	0	0
-	計	6,128	138	2.25	138	130	19	0.31	18	1	19	0	0	1
	男	5,310	60	1.13	60	55	2	0.04	2	0	2	0	0	0
小 笠	女	5,011	43	0.86	43	41	6	0.12	5	1	5	0	1	2
	計	10,321	103	1.00	103	96	8	0.08	7	1	7	0	1	2
	男	4,145	6	0.14	6	6	1	0.02	1	0	0	0	1	0
磐周	女	3,816	8	0.21	8	8	2	0.05	1	1	2	0	0	0
	計	7,961	14	0.18	14	14	3	0.04	2	1	2	0	1	0
	男	4,484	39	0.87	39	35	3	0.07	3	0	3	0	0	0
磐田市	女	4,275	33	0.77	33	27	5	0.12	3	2	4	0	1	0
	計	8,759	72	0.82	72	62	8	0.09	6	2	7	0	1	0
	男	16,982	199	1.17	194	174	32	0.19	31	1	27	0	5	5
浜松市	女	15,998	209	1.31	199	172	43	0.27	35	8	39	0	4	8
	計	32,980	408	1.24	393	346	75	0.23	66	9	66	0	9	13
	男	2,525	71	2.81	71	69	3	0.12	3	0	2	0	1	1
浜 名	女	2,372	107	4.51	107	99	14	0.59	12	2	14	0	0	1
	計	4,897	178	3.63	178	168	17	0.35	15	2	16	0	1	2
	男	2,999	25	0.83	22	19	3	0.10	3	0	2	0	1	0
浜松市浜北	女	2,888	40	1.39	37	29	8	0.28	6	2	7	0	1	1
	計	5,887	65	1.10	59	48	11	0.19	9	2	9	0	2	1
	男	1,312	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0
引佐郡	女	1,169	2	0.17	2	2	1	0.09	0	1	1	0	0	0
	計	2,481	2	0.08	2	2	1	0.04	0	1	1	0	0	0
	男	101,078	1,142	1.13	1,129	969	94	0.09	89	5	78	4	12	19
合 計	女	95,914	1,342	1.40	1,322	1,132	213	0.22	178	35	181	6	26	28
	計	196,992	2,484	1.26	2,451	2,101	307	0.16	267	40	259	10	38	47

注)(1) ③の数値は、①1次検診検査者数に対する②1次検診異常者数の比率(%)。 (2) ⑤の数値は、①1次検診検査者数に対する④2次検診異常者数の比率(%)。 (3) ③及び⑤の数値は小数点以下第3位を四捨五入。 (4) ④2次検診異常者数について、側弯の度10度未満は異常なしとする。

中 学 校 (1)

		1	次検	診	23		青密検診)		2	2次検診(料	情密検診) 昇	異常者の内詞	沢	W
郡市医師	会名	検査者数	界党	%	対象者数	亭 診	界党	%	側弯	の度		側弯の種別		検診未受診者 のうち、以前 より治療中の
		(1)	(2)	(3)	八八石奴	文砂石奴	(4)	(5)	10度から19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	生徒数
	男	852	16	1.88	16	12	1	0.12	1	0	0	0	1	0
賀 茂	女	809	16	1.98	14	14	5	0.62	3	2	5	0	0	1
	計	1,661	32	1.93	30	26	6	0.36	4	2	5	0	1	1
	男	1,637	21	1.28	21	13	0	0.00	0	0	0	0	0	1
田 方	女	1,474	32	2.17	32	23	5	0.34	1	4	5	0	0	4
	計	3,111	53	1.70	53	36	5	0.16	1	4	5	0	0	5
	男	848	2	0.24	2	1	0	0.00	0	0	0	0	0	0
伊東市	女	831	2	0.24	2	2	1	0.12	1	0	1	0	0	0
	計	1,679	4	0.24	4	3	1	0.06	1	0	1	0	0	0
	男	331	11	3.32	11	6	3	0.91	3	0	2	1	0	0
熱海市	女	301	5	1.66	5	4	2	0.66	1	1	2	0	0	0
	計	632	16	2.53	16	10	5	0.79	4	1	4	1	0	0
	男	1,625	56	3.45	56	54	7	0.43	7	0	3	1	3	4
御殿場市	女	1,531	39	2.55	39	39	6	0.39	4	2	2	1	3	1
	計	3,156	95	3.01	95	93	13	0.41	11	2	5	2	6	5
	男	1,549	39	2.52	39	27	2	0.13	2	0	2	0	0	4
三島市	女	1,428	52	3.64	52	34	12	0.84	7	5	11	0	1	18
	計	2,977	91	3.06	91	61	14	0.47	9	5	13	0	1	22
	男	4,526	60	1.33	60	42	9	0.20	6	3	8	0	1	1
沼 津	女	4,337	234	5.40	223	179	79	1.82	59	20	72	0	7	26
	計	8,863	294	3.32	283	221	88	0.99	65	23	80	0	8	27
	男	3,772	112	2.97	112	70	7	0.19	6	1	6	0	1	4
富士市	女	3,629	212	5.84	212	137	47	1.30	35	12	42	1	4	16
	計	7,401	324	4.38	324	207	54	0.73	41	13	48	1	5	20
	男	2,022	18	0.89	17	12	5	0.25	2	3	4	0	1	0
富士宮市	女	1,761	52	2.95	38	33	23	1.31	14	9	23	0	0	4
	計	3,783	70	1.85	55	45	28	0.74	16	12	27	0	1	4
	男	270	1	0.37	1	1	0	0.00	0	0	0	0	0	0
庵 原	女	223	14	6.28	14	13	4	1.79	3	1	4	0	0	0
	計	493	15	3.04	15	14	4	0.81	3	1	4	0	0	0
	男	2,817	4	0.14	3	1	0	0.00	0	0	0	0	0	1
静岡市清水	女	2,690	110	4.09	109	96	56	2.08	44	12	50	4	2	10
	計	5,507	114	2.07	112	97	56	1.02	44	12	50	4	2	11
	男	5,637	22	0.39	22	17	1	0.02	0	1	1	0	0	1
静岡市静岡	女	5,159	294	5.70	281	225	85	1.65	73	12	82	2	1	20
	計	10,796	316	2.93	303	242	86	0.80	73	13	83	2	1	21

中 学 校 (2)

		1	次検	診	23	次検診(料	青密検診)		2	2次検診(#	青密検診) 身	異常者の内	沢	- 検診未受診者
郡市医師	会名	検査者数	異常者数	%	対象者数	受診者数	異常者数	%	側弯	の度		側弯の種別	I	快診不気診有 のうち、以前 より治療中の
		(1)	(2)	(3)	7,7,3,1,0,0,0	~ D L M	(4)	(5)	10度から19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	生徒数
	男	1,649	123	7.46	115	65	9	0.55	9	0	8	0	1	1
焼津市	女	1,555	117	7.52	106	71	17	1.09	14	3	17	0	0	4
Ī	計	3,204	240	7.49	221	136	26	0.81	23	3	25	0	1	5
	男	2,286	37	1.62	37	26	5	0.22	5	0	5	0	0	1
志太	女	2,122	61	2.87	60	43	22	1.04	16	6	22	0	0	6
	計	4,408	98	2.22	97	69	27	0.61	21	6	27	0	0	7
	男	979	2	0.20	2	2	0	0.00	0	0	0	0	0	2
島田市	女	928	8	0.86	8	5	4	0.43	2	2	4	0	0	1
Ī	計	1,907	10	0.52	10	7	4	0.21	2	2	4	0	0	3
	男	1,644	49	2.98	43	33	7	0.43	7	0	7	0	0	1
榛原	女	1,533	61	3.98	52	43	16	1.04	11	5	14	0	2	4
	計	3,177	110	3.46	95	76	23	0.72	18	5	21	0	2	5
	男	2,586	31	1.20	31	25	1	0.04	1	0	1	0	0	1
小 笠	女	2,497	35	1.40	34	32	9	0.36	6	3	9	0	0	4
Ī	計	5,083	66	1.30	65	57	10	0.20	7	3	10	0	0	5
	男	1,934	4	0.21	4	3	0	0.00	0	0	0	0	0	0
磐周	女	1,867	4	0.21	2	2	2	0.11	1	1	2	0	0	3
	計	3,801	8	0.21	6	5	2	0.05	1	1	2	0	0	3
	男	2,152	16	0.74	16	14	2	0.09	2	0	2	0	0	2
磐田市	女	2,032	31	1.53	30	25	13	0.64	8	5	13	0	0	10
	計	4,184	47	1.12	46	39	15	0.36	10	5	15	0	0	12
	男	8,479	180	2.12	144	110	20	0.24	19	0	15	0	4	2
浜松市	女	7,629	193	2.53	163	132	59	0.77	41	19	52	0	8	14
	計	16,108	373	2.32	307	242	79	0.49	60	19	67	0	12	16
	男	1,283	138	10.76	137	126	5	0.39	2	3	5	0	0	1
浜 名	女	1,214	90	7.41	89	86	22	1.81	19	3	22	0	0	3
	計	2,497	228	9.13	226	212	27	1.08	21	6	27	0	0	4
	男	1,302	12	0.92	12	10	2	0.15	2	0	2	0	0	0
浜松市浜北	女	1,254	13	1.04	13	12	7	0.56	2	5	7	0	0	0
Ī	計	2,556	25	0.98	25	22	9	0.35	4	5	9	0	0	0
	男	675	7	1.04	7	7	1	0.15	0	1	1	0	0	0
引佐郡	女	647	6	0.93	6	6	1	0.15	0	1	1	0	0	0
	計	1,322	13	0.98	13	13	2	0.15	0	2	2	0	0	0
	男	50,855	961	1.89	908	677	87	0.17	74	12	72	2	12	27
合 計	女	47,451	1,681	3.54	1,584	1,256	497	1.05	365	133	462	8	28	149
	計	98,306	2,642	2.69	2,492	1,933	584	0.59	439	145	534	10	40	176

注)(1) ③の数値は、①1次検診検査者数に対する②1次検診異常者数の比率(%)。 (2) ⑤の数値は、①1次検診検査者数に対する④2次検診異常者数の比率(%)。 (3) ③及び⑤の数値は小数点以下第3位を四捨五入。 (4) ④2次検診異常者数について、側弯の度10度未満は異常なしとする。

平成26年度 学校心臓検診集計結果報告書

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校心臓検診結果検討小委員会

委員長 上 田 憲(静岡市静岡医師会)

副委員長 長 尾 正 明(静岡県医師会)

委 員 龍 神 美 穂 (沼津医師会)

中 山 豊 明 (富士市医師会) (H26.7.10 ~)

向 井 英 之 (静岡市清水医師会)

大 川 雅 龍 (榛原医師会)

井 上 康 夫 (浜松市医師会)

深 澤 ちえみ (富士宮市立病院)

田中靖彦(静岡県立こども病院)

岩島 覚(浜松医科大学医学部附属病院)

※この報告書は静岡県医師会ホームページでもご覧いただけます。 http://www.shizuoka.med.or.jp/child/index.html

平成26年度 学校心臓検診集計に寄せて

平成26年度の学校心臓検診の集計がまとまりましたのでご報告いたします。いつもながら面倒な集計作業に快くご協力くださった学校長・養護教諭の諸先生、県および市町教育委員会、郡市医師会ならびに関係の諸先生に深謝申し上げます。また精検・追跡調査表の記載に貴重な時間を割いてご協力いただいた精密検査担当医療機関の先生にも厚く御礼申し上げます。加えて、再調査のお願いに対してご丁寧に返信をいただいた先生にも重ねて御礼申し上げます。

以下に本年度の集計結果に関するコメントを述べさせていただきます。

なお、小学校4年生については、実施自治体が436校と少し増えたものの85.8%と未だ全県下で実施されていないため、参考データとしておりコメントの対象にはなっていません。

一次検診の総受診率は在籍者数88,019人に対して87,904人(99.9%)で良好でした。一次検診の未受診者総数は昨年の129人から減少して115人ですが、主治医受診者が7人いるのでまったく検診を受けていないのは108人で0.1%となります。

なお、本集計には県教育委員会が管轄する公立小学校、中学校、高校のみが対象となっているため、一部の小中学校とかなりの高校が対象外となっています。とくに高校では在籍者数が中学校の32,831人から約3分の1に当たる10,500人減ですので、これらのこども達に心臓検診がどのように実行されているのか気になります。調査方法などには困難を伴いそうですが、今後の検討課題と考えられます。

一次検診者のうち要精検者は受診者の2.9%で昨年とほぼ同じでした。学年別では、小1が3.2%、中1が2.8%、高1は2.6%でした。要精検者のうち実際に精密検査を受けているのは87.9%と昨年より1%減少し、未受診者は311人に達します。うち200人は主治医に経過観察されていて、指導表の提出期間に間に合わずに未受診扱いになったのかも知れません。ただし、本検診は学校入学年度に行われているので、新規入学の学校における運動管理の指標となる指導表の提出は不可欠と思われます。残りの111人は精密検査を受けていないと考えられ、安全に学校生活をおくるため、特に運動に関する管理が学校でどうなっているのか危惧されます。学校管理下の事故を避けるためにも、管理漏れは極力なくしていく努力が必要と考えられます。教育委員会との協議会の場でも注意を促したいと思います。

要管理者総数は819人と昨年の904人から大きく減少し、率の上でも一次検診受診者数の0.9%で昨年の1%から減少しました。

I. 器質異常の新規発見者総数は39人で昨年の49人から減少しています。主な疾患として、12人の心房中隔欠損症(ASD)が見つかっています。小1の7人に加えて中1が4人、高1が1人発見されています。ASDに関しては、年長になると体型の変化から心音が聞こえにくくなるので、喧噪の中で実施される内科検診の時に心雑音を検出する事は困難になります。不完全右脚ブロック所見がある場合は、精密検診でASDのチェックが大切ですが、心雑音がはっきりしないなど聴診所見が非典型的な場合もあるので、一度はエコー検査で確認しておくことが望まれます。その他にも心室中隔欠損症が小1で2人、中1で1人診断されていますが、ASD同様に本年は減少しました。また、新規の心筋症は肥大型(HCM)が中1で1人、高1で2人でしたが、既往の肥大型4人(内2人は術後)と共に常に注意が必要と考えられます。

Ⅱ. 心電図・心音図異常の新規管理者は395人でした。多いものは例年どおり心室性期外収縮です。単源性の206人(小1:69人、中1:91人、高1:46人)はまず問題のないものですが、多源性連発等15人、心室頻拍症4人に関しては注意が必要です。

1度、2度の房室ブロックによる要管理者は18人(小1:2人、中1:3人、高1:13人)と昨年の21人

より少し減少しました。1度の房室ブロックは運動負荷でPRが正常化すれば管理不要に、2度ブロックもWenckebach型は運動負荷により正常伝導になれば管理不要となるものです。単源性上室性期外収縮での要管理者34人 (小1:7人、中1:16人、高1:11人) は昨年とほぼ同じでした。右脚ブロックも13人 (小1:6人、中1:4人、高1:3人) が管理されていますが、エコー検査で心疾患が否定されれば、ほとんどの例で管理不要と思われます。これら以外では、PQ短縮(WPW症候群など)が小学生23人、中学生13人、高校生5人に認められました。QT延長は小学生3人、中学生9人、高校生4人に認めましたが、コンピューター自動分析ではFridericia法の補正が望ましく、確認にはマニュアル計測での接線法が推奨されています。

Ⅲ. 既往異常は以前から指摘があった117人でしたが、大多数を占める川崎病は小1で90人(うち3人は術後)、中1で7人、高1が2人の合計99人でした。

なお、本年度も診断と「しおり」の管理基準が合致しないケースについては、本委員会で検討の上再調査をさせていただきました。再調査対象件数は70件で昨年とほぼ同数でした。そのうち変更なし23件、未回答8件、その他5件、管理区分の変更は34件でした。管理区分を変更した34件のうちDからE可が単源性心室性期外収縮の1件、E可から管理不要が33件と全例で管理が軽減されました。

24年度の「結果報告」の中にも記載しましたが、県医師会の本委員会と県教育委員会の関係については、協議が26年度に合議に至り27年度からは本委員会は県教育委員会の依頼を受けた県医師会の事業として明文化される事になりました。

本委員会の立場が明確になった事で作業効率なども改善し、今後はより充実した検診結果検討委員会としてお 役に立てればと考えています。

> 静岡県医師会学校保健対策委員会 学校心臓検診結果検討小委員会 委員長 上田 憲

平成26年度 学校心臓検診集計結果の概略

					1.4.	要		者数	1	訳	MAT I . TIP	一次検診	未受診者	数の内訳
区	分	在籍者数	一次検診 受診者数	内、要精 検者数			参者数の内		精密検査	未受診者				
			ZDAX	10.0 30	精密検査受	指導	尊区分の戸		精密検査未	内	訳	一次検診未	内	訳
					診者総数	①要管理	②管理不要	③その他	受診者総数	①主治医受診	②その他	受診者総数	①主治医受診	②その他
小学校	1 年生	32,857	32,833	1,046	917	331	580	6	129	76	53	24	2	22
中学校	1 年生	32,831	32,762	929	813	331	479	3	116	75	41	69	3	66
高等学校	交1年生	22,331	22,309	587	521	157	361	3	66	49	17	22	2	20
Ē	†	88,019	87,904	2,562	2,251	819	1,420	12	311	200	111	115	7	108
小学校	4 年生	29,325	29,290	729	625	231	388	6	104	61	43	35	1	34

注)小学校4年生については、検診実施校に対して報告を求めたものであり、必ずしも県下全ての小学生の検診結果を示すもので はありませんのでご留意ください。なお、本年度は436校より報告をいただきました(実施率85.8%)。

平成26年度学校心臓検診「再調査」による指導区分の変更について

1	指導区分の変更あり	34
2	指導区分の変更なし	23
3	未回答(担当医異動等により返送されたものを含む)	8
4	その他	5
	計	70

○指導区分の変更あり(34件)の内訳

1. D→E可 1件

所 見 名	件数
心室性期外収縮(単源性)	1

2. E可→管理不要 33件

所 見 名	件数
I 度房室ブロック	9
川崎病	4
Ⅱ度房室ブロック	3
房室解離	3
不完全右脚ブロック	3
上室性期外収縮	3
完全右脚ブロック	2
右軸偏位	1
不完全右脚ブロック、軽度左軸偏位、三尖弁閉鎖不全	1
心室性期外収縮	1
冠動脈洞拡大疑い、三尖弁逆流	1
接合部調律	1
所見なし	1
計	33

※ 以下の集計結果は、再調査により当初の指導区分が変更されたこれらの結果を踏まえたものとなります。

小学校1年生

注)指導区分「A」「B」「C」の該当者なし

	指導区分		D			E禁			E可		1			
	1月 學 区 万	既		新	既		新	既		—— 新	既		新	合計
	項目	術後	未	規	術後	未	規	術後	未	規	術後	未	規	
	心房中隔欠損症(ASD)				1			20	13	7	21	13	7	41
	心室中隔欠損症 (VSD)				3			37	36	2	40	36	2	78
	動脈管開存症 (PDA)							4			4			4
器	ファロー四徴症(TF)	1			4			11			16			16
	肺動脈弁狭窄症(PS)							8	9	2	8	9	2	19
質	その他の先天性心疾患	2			4			18	12	4	24	12	4	40
異	僧帽弁逸脱症(MVP)								2	1		2	1	3
, ,	心筋症-①肥大型(HCM)													
常	心筋症-②拡張型(DCM)													
	川崎病後遺症		1						2			3		3
	その他の器質異常	1	1		5			4	5	1	10	6	1	17
	器質異常 小計①	4	2		17			102	79	17	123	81	17	221
	右軸偏位													
	左軸偏位							2		1	2		1	3
	P波の異常													
	右心室肥大 (RVH)	1			2			1		2	4		2	6
	左心室肥大(LVH)				1						1			1
	洞房ブロック									1			1	1
心	I ° 房室ブロック				1						1			1
電	Ⅱ。房室ブロック									2			2	2
电	Ⅲ。房室ブロック													
図	房室解離													
	右脚ブロック				1			8	3	6	9	3	6	18
	左脚ブロック(LBBB)									1			1	1
心	PQ短縮 (WPW等)								2	23		2	23	25
音	QT延長									3			3	3
	異常Q波									1			1	1
図	ST・Tの異常									3			3	3
異	上室性期外収縮(①単源性)								2	7		2	7	9
	上室性期外収縮(②多源性・連発等)								1	1		1	1	2
常	心室性期外収縮(①単源性)								11	69		11	69	
	心室性期外収縮(②多源性·連発等)			1						1			2	2 2
	上室性頻拍症(SVT)								1	1		1	1	2
	心室性頻拍症(VT)			1									1	1
	その他の心電図異常							1		2	1		2	3
	心音図異常								1	1		1	1	2
	心電図・心音図異常 小計②	1		2	5			12	21	125	18	21	127	166
	川崎病(MCLS)	1						2	87		3	87		90
既往異常	検診等で異常追跡中													
異	心疾患で経過観察中							1	2		1	2		3
常	その他													
	既往異常 小計③	1						3	89		4	89		93
	家族歴									1			1	1
総	# A (1)+2+3)	6	2	2	22			117	189	143	145	191	145	481
	復所見調整 B	2	1	1	8			25	13	22	35	14	23	72
要	管理者実人数 (A-B)	4	1	1	14			92	176	121	110	177	122	409
	指導区分別合計		6			14			389			409		

中学校 1 年生

注)指導区分「A」の該当者なし

	相导区が(A)の該国有なし		D		С				D						ᄗᆏ		小計			
	指 導 区 分	HIT.	B 往	立广.	既		₩r.	既	D 往	₩Ľ.	既	E禁		既	E可		既		_	合計
	項目		壮 未	新規	術後		新規	術後		新規	術後		新規	術後		新規	術後	土 未	新規	HH
	心房中隔欠損症(ASD)	们仅	//	// 3	们区	//	// 5	们仅	//	// 5	1	7	// -	11	4	4	12	4	4	20
	心室中隔欠損症(VSD)				1						1			33		1	35	30	1	66
	動脈管開存症 (PDA)				1						1			7	50	1	7	30	1	7
пп	ファロー四徴症 (TF)										3			3			6			6
器	肺動脈弁狭窄症(PS)							1			J			3	10		4	10		14
質	その他の先天性心疾患							2			8			21	21	4	31	21	4	56
	僧帽弁逸脱症(MVP)								1		0			21	6	- 1	01	7	- 1	7
異	心筋症 - ①肥大型(HCM)	1						1	1						1	1	2	1	1	4
常	心筋症 - ②拡張型 (DCM)							1							1	1		1		-
	川崎病後遺症																			
	その他の器質異常				2			1	1		2			7	4	5	12	5	5	22
	器質異常 小計①	1			3			5	2		15			85	76		109	78		202
	右軸偏位	1			J			J			10			00	10	13	103	70	1	1
	左軸偏位	1						1						1		$\frac{1}{2}$	3		$\frac{1}{2}$	5
	上	1						1						1	1		J	1		1
	右心室肥大(RVH)							1						1	1		2	1		2
	左心室肥大(LVH)	1						1						1		1	1		1	2
		1														1	1		1	1
٠	- 個房プロック - I 。房室ブロック													- 0			- 0		_	\vdash
心	<u>I 房室プロック</u> II。房室ブロック													2	1	2	2	1	2	2
電															1	1		1	1	
िक्रों 	Ⅲ。房室ブロック																			
図	房室解離	_														4		- 0		10
	右脚ブロック										1			3	2	4	4	2	4	10
	左脚ブロック(LBBB)														1	1		1	1	2
心	P Q 短縮 (W P W等)													2	25	13	2	25	13	
音	QT延長								1						13	9		14	9	23
	異常Q波																			
図	S T・Tの異常							1							1		1	1		2
異	上室性期外収縮(①単源性)														4	16		4	16	20
	上室性期外収縮(②多源性・連発等)														2	4		2	4	6
常	心室性期外収縮 (①単源性)														41	91		41	91	
	心室性期外収縮(②多源性·連発等)															7			7	7
	上室性頻拍症(SVT)														2	2		2	2	4
	心室性頻拍症(VT)			1		1												1	1	2
	その他の心電図異常				1		1								2	2	1	2	3	6
	心音図異常																			
	心電図・心音図異常 小計②	2		1	1	1	1	3	1		1			9	95	157	16	97	159	272
	川崎病(MCLS)														7			7		7
既	検診等で異常追跡中													1			1			1
往異	心疾患で経過観察中	1			1			2	1					1	2		5	3		8
常	その他								1						1			2		2
	既往異常 小計③	1			1			2	2					2	10		6	12		18
	家 族 歴													1			1			1
総	計 A (①+②+③)	4		1	5	1	1	10	5		16						132	187	174	493
重	复所見調整 B	3			2			6	2		4			19	17	31				84
要	管理者実人数 (A-B)	1		1	3	1	1	4	3		12			78	164	141	98	168	143	409
	指導区分別合計		2			5			7			12			383			409		

高等学校 1 年生

注)指導区分「A」「B」の該当者なし

指導区分			С			D			E禁			E可		丿			
	1日 学 区 刀	既		新	既	往	新	既		新	既		新	既		 新	合計
	項目	術後	未	規	術後	未			未	規	術後	未	規	術後		規	
	心房中隔欠損症(ASD)							111111111111111111111111111111111111111			4	5	1	4	5	1	10
	心室中隔欠損症(VSD)										13	19		13	19		32
	動脈管開存症(PDA)										2			2			2
器	ファロー四徴症(TF)										4			4			4
命	肺動脈弁狭窄症(PS)										1	3		1	3		4
質	その他の先天性心疾患							2			8	7	2	10	7	2	19
ш	僧帽弁逸脱症(MVP)											3	1	10	3	1	4
異	心筋症 - ①肥大型(HCM)					1	1						1		1	2	
常	心筋症 - ②拡張型(DCM)						1										- 5
	川崎病後遺症											2			2		2
	その他の器質異常											7	1		7	1	8
	器質異常小計①					1	1	2			32	46	6	34	47	$\frac{1}{7}$	_
						1	1	4			34	40	0	34	47	1	00
	右軸偏位												1			1	1
	左軸偏位												1			1	1
	P波の異常							1						1			1
	右心室肥大(RVH)							1						1			1
	左心室肥大(LVH)												2			2	2
	洞房ブロック											-	1		-	1	1
心	I° 房室ブロック										-	1	3	-	1	3	
電	Ⅱ。房室ブロック										1	1	10	1	1	10	
	Ⅲ。房室ブロック											1	1		1	1	2
図	房室解離												2			2	2
	右脚ブロック							1			2	3	3	3	3	3	9
	左脚ブロック (LBBB)																
心	PQ短縮 (WPW等)											7	5		7	5	
音	QT延長					1	1				1	2	3	1	3	4	8
	異常Q波						1									1	1
図	ST・Tの異常						1					3	1		3	2	
異	上室性期外収縮(①単源性)											3	11		3	11	14
)V.	上室性期外収縮(②多源性・連発等)												3			3	
常	心室性期外収縮(①単源性)										1	20	46	1	20	46	_
	心室性期外収縮 (②多源性·連発等)								1	1		5	5		6	6	
	上室性頻拍症(SVT)				1							1	2	1	1	2	
	心室性頻拍症(VT)												2			2	
	その他の心電図異常				1			1				1	4	2	1	4	7
	心音図異常																
	心電図・心音図異常 小計②				2	1	3	3	1	1	5	48	105	10	50	109	169
	川崎病(MCLS)											2			2		2
既	検診等で異常追跡中											1			1		1
既往異常	心疾患で経過観察中	1										1		1	1		2
常常	その他												1			1	1
	既往異常 小計③	1										4	1	1	4	1	6
	家族歴											1			1		1
総	計 A (①+②+③)	1			2	2	4	5	1	1	37	99	112	45	102	117	264
重	復所見調整 B				1		2	3			7	18	25	11	18	27	56
	管理者実人数 (A-B)	1			1	2	2	2	1	1	30	81	87	34	84	90	
	指導区分別合計		1	-		5			4			198			208		

参考 小学校4年生

小学校 4 年生については、検診実施校に対して報告を求めたものであり、必ずしも県下全ての小学生の検診結果を示すものではありませんのでご留意ください。なお、本年度は436校より報告をいただきました(実施率85.8%)。

注)指導区分「A」「B」「C」の該当者なし

/ 1 / ,	情導区が「A」「B」「G」の該当者なし	, 	D			E禁			E可		,			
	指導区分	既		新	既			既		新	既	小 計		合計
	項目	術後	<u></u> 未	規	術後	未	新規	術後	未	規	術後	未	新規	пні
	心房中隔欠損症 (ASD)							11	5	2	11	5	2	18
	心室中隔欠損症(VSD)							26	11		26	11		37
	動脈管開存症 (PDA)								2			2		2
器	ファロー四徴症 (TF)							10			10			10
台	肺動脈弁狭窄症(PS)				1			4	6		5	6		11
質	その他の先天性心疾患	3			4	1		18	14		25	15		40
異	僧帽弁逸脱症(MVP)							1	3		1	3		4
共	心筋症-①肥大型(HCM)		1			1						2		2
常	心筋症-②拡張型(DCM)													
	川崎病後遺症								1			1		1
	その他の器質異常				2	1		2	3	1	4	4	1	9
	器質異常 小計①	3	1		7	3		72	45	3	82	49	3	134
	右軸偏位	J	1		- 1	J		14	40	1	02	1	1	2
	左軸偏位		1					1		1	1	1	1	2
	ア波の異常							1		1	1		1	
	右心室肥大(RVH)				1						1			1
					1					1	1		1	1
	左心室肥大(LVH)									$\frac{1}{1}$			1	1
	洞房ブロック												1	1
心	I° 房室ブロック								-			1		4
電	Ⅱ。房室ブロック								1	3		1	3	4
	Ⅲ。房室ブロック													
図	房室解離								1	1		1	1	2
	右脚ブロック							11	1	3	11	1	3	15
	左脚ブロック (LBBB)									1			1	1
心	PQ短縮 (WPW等)								10	12		10	12	22
音	QT延長		1						8	8		9	8	17
	異常Q波													
図	ST・Tの異常								1			1		1
異	上室性期外収縮(①単源性)									6			6	6 5
*	上室性期外収縮(②多源性・連発等)									5			5	5
常	心室性期外収縮(①単源性)								35	53		35	53	88
	心室性期外収縮 (②多源性·連発等)									2			2	2
	上室性頻拍症(SVT)								3			3		3 2
	心室性頻拍症(VT)		1						1			2		2
	その他の心電図異常									1			1	1
	心音図異常													
	心電図・心音図異常 小計②		3		1			12	61	99	13	64	99	176
	川崎病(MCLS)								22			22		22
既	検診等で異常追跡中								2			2		2
既往異常	心疾患で経過観察中								3			3		3
共常	その他	1							1		1	1		2
113	既往異常 小計③	1							28		1	28		29
	家族歴		1						1	1		2	1	3
総	計 A (①+②+③)	4	5		8	3		84	135	103	96	143	103	342
	復所見調整 B	1	2		2			17	11	16	20	13	16	49
	管理者実人数 (A-B)	3	3		6	3		67	124	87	76	130	87	293
	指導区分別合計		6			9			278		. ,	293		
	1月 13 1二/7 //3 日 月		0			J			2.0			200		